

塩沢商工 新型コロナウイルス感染対策

部活動	各部活動におけるガイドライン
陸上競技	<p>W-UPや補強練習では間隔を開けて行う</p> <p>雨などで校内で走るときは、時間差スタートで並走しないようにする</p> <p>休憩時も離れていることに注意する</p> <p>補強などで使用する道具も、できるだけ共有させない、対人での運動は避ける</p> <p>練習中の生徒同士の声かけは極力控える</p>
柔道	<p>活動前：事前に健康状態を確認する。</p> <p>活動中：対人で行う練習（打込み、乱取り）は行わない。各自、筋力トレーニング・ランニングを30分～1時間を目安に活動を行う。</p> <p>活動後：使用器具の除菌を行い、30分程度換気を継続する。</p>
バドミントン	<p>W-up、C-downは『共通の留意事項』に準じて、集団での活動を避ける。</p> <p>当面はシングルスでのみの練習を行い、コート1面に入る人数は2人に限定する。</p> <p>握手やハイタッチ、大声を出すこと等は行わない。</p> <p>換気をした状態で活動する。</p> <p>体調不良の生徒は活動させない。</p>
バレーボール	<p>練習開始時のウォーミングアップ、終了時のクールダウンでは、部員同士の間隔を広くとり、密集を防ぐ。</p> <p>練習開始時に、ボールを消毒してから練習を始める。</p> <p>練習前後の手洗い・うがいを徹底する。</p> <p>具合の悪い場合は、練習を中止し、検温等を行い、場合によっては帰宅させる。</p>
野球	<p>① 一週間に2日程度の休みを設定し、計画的な運営を実施する。② 部室の利用は、喚起を行い、2名程度を上限とし使用する。③ 常に選手間の距離を2m程度確保する。④ 接触触を回避するため、補助を伴う練習をできるだけ避ける。⑤ 練習中、練習終了後には、手洗い・うがいを励行する。⑥ 練習後の器具の消毒 ⑦ 遠征時には保護者の協力を得て、移動する。※ 活動前、活動後において検温を実施し、本格的な体調管理を行う。</p>
ソフトテニス	<p>部室での着替えは時間差で使用する。</p> <p>ウォーミングアップ・準備運動は間隔を開けて行う。</p> <p>コート1面に入る人数を制限する（最大3コース6名）。</p> <p>部分練習の際、待っている選手は間隔を開けて待機する。</p> <p>ゲーム形式の練習はシングルスで行う。</p> <p>練習後、手洗い・消毒をさせる。</p>
サッカー	<p>体調の悪い生徒は参加させない。</p> <p>ウォーミングアップは互いの距離を2m以上距離をあける。</p> <p>水分補給のためのボトルは共用しない。</p> <p>ゲーム形式の練習は行わない。</p>

<p>ウエイト リフティング</p>	<p>2m程度の距離の確保→一カ所での練習人数の制限 接触回避→補助を伴う練習を避ける 練習場の換気 練習後の器具の消毒</p>
<p>機 械</p>	<p>○部活動中は手洗い・うがい・マスクを徹底するとともに、部活の始まり時は毎回、部室をできるだけ消毒してから部活を始める。（もちろんできるだけ換気も良くする） ○生徒の体調についても毎回確認してから部活に参加させる。 ○少人数の部活動なので、部室（窓枠3スパン）に5名以上は入らないようにする。</p>
<p>演 劇</p>	<p>現在部員数0人のため、活動の予定なし</p>
<p>音 楽</p>	<p>活動前：事前に健康状態を確認する。 活動中：部員同士の間隔が2m確保できる部屋で常時換気し、練習を行う。また、部室の収容上限を3名とする。 活動後：使用器具の除菌を行い、30分程度換気を継続する。</p>
<p>家 庭 (ボランティア)</p>	<p>体調の悪い生徒は活動させない。 常時換気を実施し、活動前後の手洗いの励行をする。 用具を共用する際は、使う度に消毒を実施する。 作業台は、1人1台ずつで使用し出来るだけ個人作業をする。また、向かい合う作業は避ける。</p>
<p>書道・文芸</p>	<p>活動は週1回、1時間程度。 必要ない限り私語をしない。2mの間隔をあげ、十分に換気する。 活動前後の手洗いの励行。</p>
<p>美術・写真</p>	<p>活動は週1回（木曜日の予定）、1時間程度。 なるべく私語をしない。ソーシャルディスタンスの徹底。十分に換気する。 活動前後の手洗いの励行。</p>
<p>スキー</p>	<p>2m程度の距離の確保（集団走や補助を伴う練習など生徒間の接近を避ける） 練習後の器具の消毒 手洗い・うがい・マスク着用・換気の徹底 生徒の体調について毎回確認してから参加させる</p>